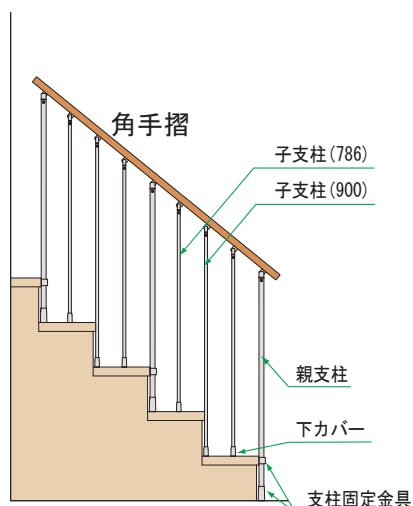
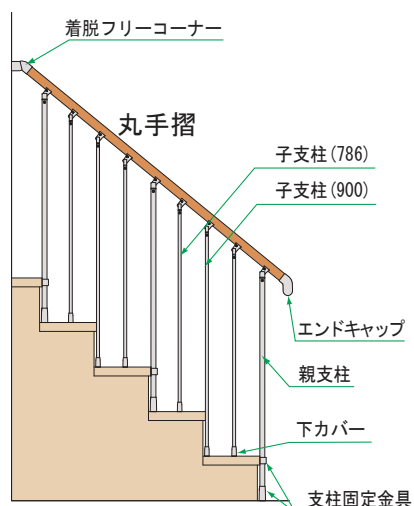
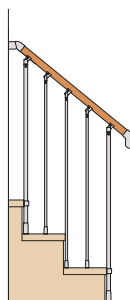


縦棧タイプ セット例



手すり高さ：階段蹴上寸法が220mmの場合
手すり高さは、約750mmになります。

3段



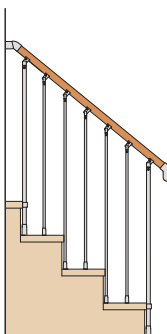
3段セット必要部材（丸手摺、シルバー色例）

品名	縦棧タイプ親支柱2本セット	
品番	OTU-TP2S	
内容	親支柱	2本
	支柱固定金具	2セット
必要数量	1セット	

品名	縦棧タイプ子支柱3本セット	
品番	OTU-TC3S	
内容	子支柱 (900)	1本
	子支柱 (786)	2本
	下カバー	3セット
必要数量	1セット	

(手摺棒, エンドキャップ, 着脱フリーコーナーは含まれていません)

4段



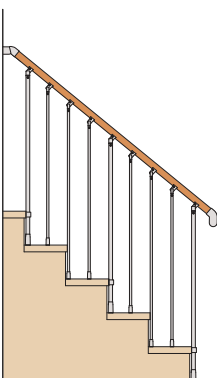
4段セット必要部材（丸手摺、シルバー色例）

品名	縦棧タイプ親支柱2本セット	
品番	OTU-TP2S	
内容	親支柱	2本
	支柱固定金具	2セット
必要数量	1セット	

品名	縦棧タイプ子支柱5本セット	
品番	OTU-TC5S	
内容	子支柱 (900)	2本
	子支柱 (786)	3本
	下カバー	5セット
必要数量	1セット	

(手摺棒, エンドキャップ, 着脱フリーコーナーは含まれていません)

5段



5段セット必要部材（丸手摺、シルバー色例）

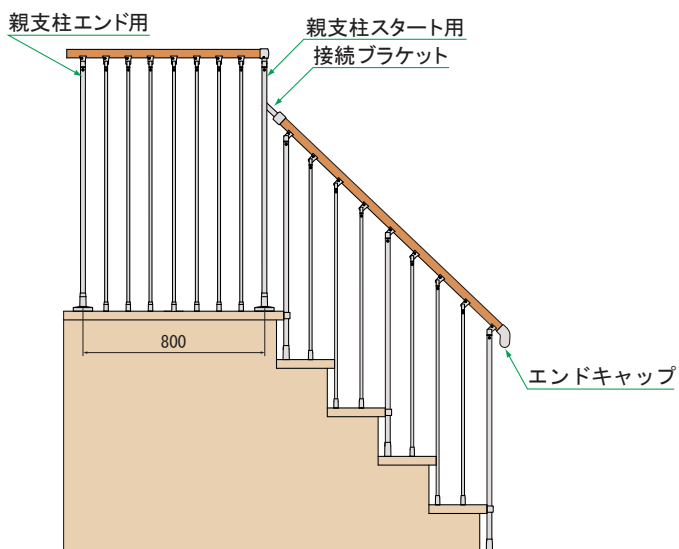
品名	縦棧タイプ親支柱3本セット	
品番	OTU-TP3S	
内容	親支柱	3本
	支柱固定金具	3セット
必要数量	1セット	

品名	縦棧タイプ子支柱3本セット	
品番	OTU-TC3S	
内容	子支柱 (900)	1本
	子支柱 (786)	2本
	下カバー	3セット
必要数量	2セット	

(手摺棒, エンドキャップ, 着脱フリーコーナーは含まれていません)

縦棧タイプ
5段セット例

5段+踊場セット（丸手摺、シルバー色例）



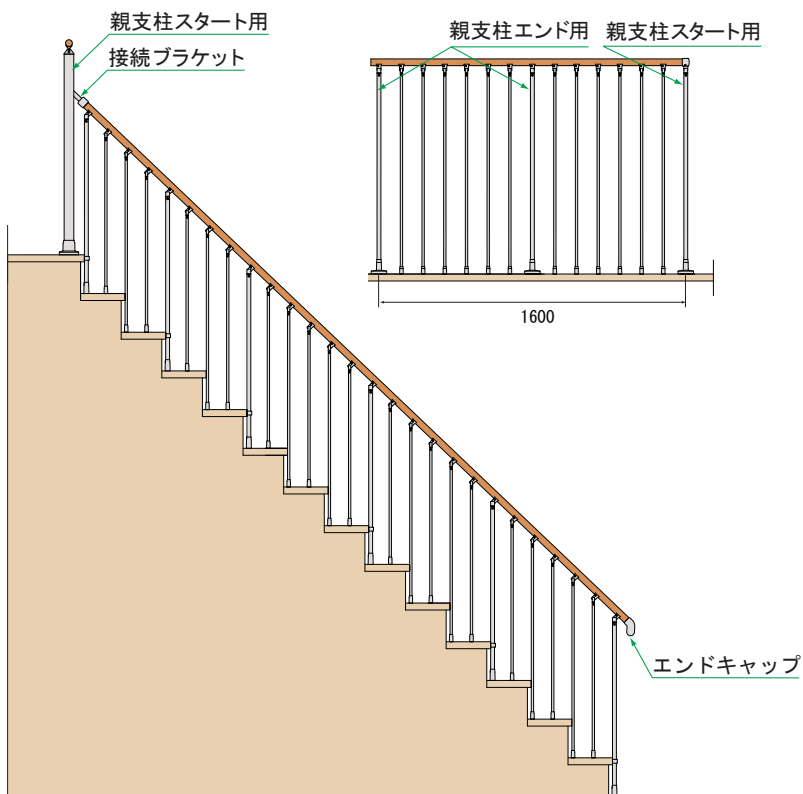
★5段+踊場セット必要部材

品名	必要数量
親支柱3本セット OTU-TP3S	1セット
子支柱3本セット OTU-TC3S	2セット
親支柱スタート用1本セット OTU-FTPS1S	1セット
親支柱エンド用1本セット OTU-FTPE1S	1セット
子支柱3本セット OTU-FC3S	1セット
子支柱4本セット OTU-FC4S	1セット
エンドキャップ OTU-35ECS	1セット
接続ブラケット OTU-35JS	1セット

(手摺棒は含まれていません)

縦棧タイプ
14段セット例

14段+吹抜けセット（丸手摺、シルバー色例）



★14段+吹抜けセット必要部材

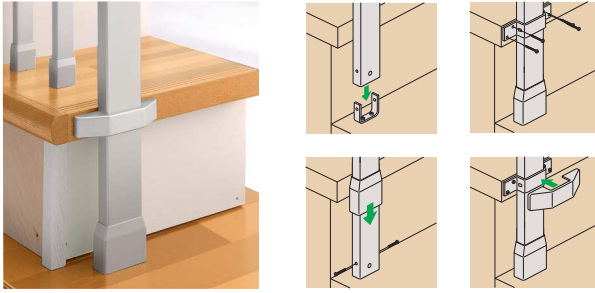
品名	必要数量
親支柱3本セット OTU-TP3S	2セット
子支柱3本セット OTU-TC3S	2セット
子支柱5本セット OTU-TC5S	3セット
親支柱スタート用1本セット OTU-FTPS1S	1セット
親支柱エンド用1本セット OTU-FTPE1S	2セット
子支柱4本セット OTU-FC4S	3セット
エンドキャップ OTU-35ECS	1セット
接続ブラケット OTU-35JS	1セット

(手摺棒は含まれていません)

階段部 各部の納まり

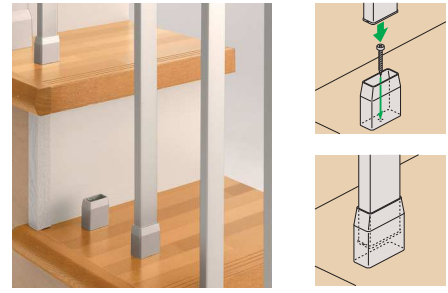
■ 親支柱の納まり（階段部）

階段用親支柱は、踏板木口と踏板面の2箇所固定します。



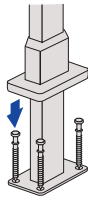
■ 子支柱の納まり（縦棧タイプ）

子支柱は、踏板面に取付けた下カバーに差し込みます。



■ 親支柱の納まり（吹抜け部）

吹抜け用親支柱は、床に固定します。

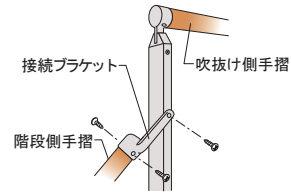
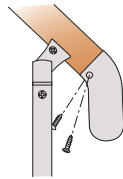


■ 手摺の納まり例（丸手摺専用）

○エンドキャップ使用例

○着脱フリーコーナー使用例

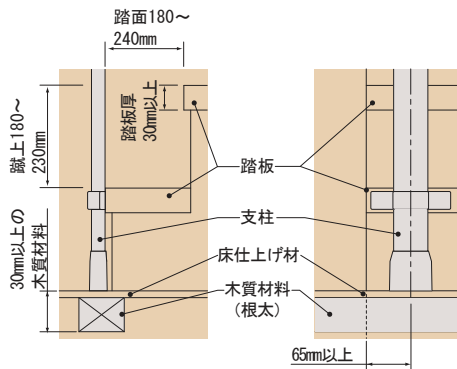
○接続ブラケット使用例



採用に関する ご注意

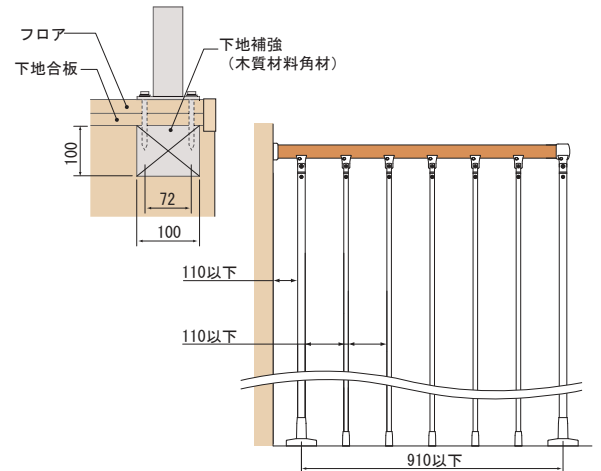
■ 階段用部材

- 廊下、踊り場、吹き抜け部などの水平部には取付けできません。
- 支柱を取付ける部分には30mm以上の木質材料が必要となります。
- 階段踏板端より支柱センターまで65mm以上必要です。
- 階段踏板の段鼻がアール形状の階段には取付けできません。



■ 吹抜け（踊り場）用部材

- 階段部には取付けできません。
- 支柱下部には木質下地補強をすること。
- 親支柱の取付けピッチは910mm以下のこと。
- 支柱間の内寸法は110mm以下のこと。（縦棧タイプ）
- 支柱壁の内寸法は110mm以下のこと。



■ 使用上のご注意

- 故意に頻繁にゆすったり、過度の衝撃を加えないで下さい。固定部分が緩み、破損、脱落を起こすことがあります。
- 手摺に上がったり、ぶら下がったりしないで下さい。
- 汚れが付いた場合は、乾拭きまたは中性洗剤を薄めて、雑巾を固く絞って拭いてください。
- シンナー、ベンジン等を使用すると表面の艶がなくなったり変色する場合があるため、使用しないで下さい。